

中華人民共和国山東省文化観光庁と山口県観光スポーツ文化部の今後の
文物及び考古研究分野の友好協力に関する意向書に基づく
2022年以降の文物交流事業に関する覚書

山口県観光スポーツ文化部と山東省文化観光庁は、文化芸術分野における相互理解の深化と学術的研究の発展を期するため、文物交流事業をより一層推進することを確認し、ここに覚書を作成する。

- 1 山東省は、2022年から5年次にわたり、山口県立萩美術館・浦上記念館へ文物を貸出し、これまで山東省の文化芸術を紹介してきた一連の展覧会（「シリーズ山東文物」）を、双方協力のもとに継続して開催する。
- 2 山口県立萩美術館・浦上記念館で開催される山東省の文化芸術を紹介する展覧会に合わせ、相互に訪問団を派遣し、両国内の文物ならびに文化施設等の視察及び調査を通じて、学術研究交流を行う。
- 3 山口県立萩美術館・浦上記念館と山東博物館とに連絡窓口を設置し、相互に文物に関する情報交換を行う。なお、双方の窓口は日本及び中国における情報収集・発信を行う。
- 4 山口県は、技術研修及び学術調査を目的とした、山東省文化観光庁管下の山東博物館及び山東省文物考古研究所、山東省水中考古研究センターをはじめ、山東省内文物関係機関所属の専門職員の派遣にあたっては、積極的にその要請を受入れ、その目的の遂行に協力をする。
- 5 両県省は、双方の要請のあった場合には、それぞれの国際交流実績を踏まえ、相互に紹介の便宜を図るものとする。

2022年7月21日

日本国
山口県観光スポーツ文化部
部次長

原田 英明

中華人民共和国
山東省文化観光庁
副庁長

王 廷琦